

大阪大学大学院医学系研究科の研究計画

- 「新規腎機能予測法の検討」
- 「尿路性器癌に対する新たな診断マーカー・治療標的分子の探索に関する研究～腎臓マーカーの探索～」
- 「腎移植後レシピエントの長期予後に関する検討」
- 「生体腎移植後ドナーの残存腎機能および長期予後に関する検討」
- 「感染症に伴う代謝変動の検討」
- 「感染症における D-アミノ酸の体内動態の検討」
- 「重症 COVID-19 感染症患者を対象とした新規ウイルス吸着療法の有効性と安全性を検討する臨床研究」

大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センターの研究計画

- 「慢性腎臓病患者の生命予後、腎予後ならびに心血管疾患発症の予測因子を網羅的に探索同定するためのコホート研究」
- 「既存コホート・保存検体を用いた、慢性腎臓病の診断と腎予後ならびに心血管合併症発症の予測因子に関する探索的研究」
- 「ウイルス感染症（急性脳症等）患者におけるウイルスの全身臓器への影響の検討」

群馬大学大学院腎臓・リウマチ内科学分野の研究計画

- 「腎疾患における尿中 CD163 濃度および尿中 CD11b 濃度の検討」

関西医科大学の研究計画

- 「ラオス人民共和国における感染症の病原体ゲノムに基づいた分子疫学に関する研究」

東京大学の研究計画

- 「神経筋変性疾患の遺伝子解析研究」

名古屋大学の研究計画

- 「名古屋大学腎臓病総合レジストリー」

大分大学と長崎大学の研究計画

- 「結合組織性皮膚疾患における病態解明」

上記の研究参加に同意され、試料・情報を提供いただいた研究対象者の方へ

大阪大学にて実施中の研究計画「新規腎機能予測法の検討」（研究代表者：大阪大学 大学院医学系研究科 腎臓内科 水井理之）、「感染症に伴う代謝変動の検討」、「感染症における D-アミノ酸の体内動態の検討」（研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科 水井理之）、「重症 COVID-19 感染症患者を対象とした新規ウイルス吸着療法の有効性と安全性を検討する臨床研究」（研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科 猪阪善隆）、「尿路性器癌に対する新たな診断マーカー・治療標的分子の探索に関する研究～腎臓マーカーの探索～」(研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科 野々村祝夫)、「腎移植後レシピエントの長期予後に関する検討」「生体腎移植後ドナーの残存腎機能および長期予後に関する検討」（研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 角田洋一）、また群馬大学にて実施された研究計画「腎疾患における尿中 CD163 濃度および尿中 CD11b 濃度の検討」（研究代表者：群馬大学大学院腎臓・リウマチ内科学分野 廣村桂樹）にて収集した検体・情報及び解析結果、並びに大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター「慢性腎臓病患者の生命予後、腎予後ならびに心血管疾患発症の予測因子を網羅的に探索同定するためのコホート研究」、「既存コホート・保存検体を用いた、慢性腎臓病の診断と腎予後ならびに心血管合併症発症の予測因子に関する探索的研究」（研究代表者：腎臓・高血圧内科 林 晃正）、ウイルス感染症（急性脳症等）患者におけるウイルスの全身臓器への影響の検討」（研究代表者：小児科・新生児科 小垣滋豊）、関西医科大学において実施中の臨床研究「ラオス人民 共和国における感染症の病原体ゲノムに基づいた分子疫学に関する研究」（研究代表者：下埜 敬基）、東大にて実施中の研究「神経筋変性疾患の遺伝子解析研究」（研究代表者：松川敬志）、名古屋大学にて実施中の研究「名古屋大学腎臓病総合レジストリー」（研究代表者：丸山 彰一）、

大分大学と長崎大学で実施された研究「結合組織性皮膚疾患における病態解明」（研究代表者：藤原作平）から提供される試料・臨床情報、あるいは解析結果を、新しい疾患 バイオマーカーの探索を目的として計画された以下研究課題に使用させていただきます。その概要を記載いたしますので、この研究課題についてご質問・ご相談等がございます場合、下の問い合わせ先までご連絡ください。ご自身が提供された情報等をこの研究課題に対して提供・利用してほしくないと思われました場合にも、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人からお申し出いただいた際は、利用を停止します。

研究課題名：「D-アミノ酸に基づく疾患活動性の評価」

研究代表者： 水井理之 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科

本研究の目的： 病気の診断や早期スクリーニングに代謝物が使用できるか検

討します。

本研究の実施期間：2025 年 10 月 20 日 ～ 2027 年 6 月 30 日

研究の方法： 上記課題にて収集された試料（血液・尿）の代謝物を測定し、臨床情報と合わせて解析する。解析された結果を利用してバイオマーカー探索を行います。本研究ではこれらの 結果を比較することで、早期スクリーニングに有用な代謝物を探します。

個人情報の取り扱い： 試料・情報を採取した各施設にて匿名化を行い、共同研究機関では、特定の個人を識別することはできません。情報は外部から遮断された環境で研究関係者のみが操作できる 電子ファイルとして保管します。

利益相反について： 本研究は、大阪大学腎臓内科の研究費により実施し、D-アミノ酸の測定を KAGAMI 株式会社が実施します。また、この研究に参画する研究者は KAGAMI 株式会社の株式を保有しており、本研究に関する知的財産における発明者になっています。研究の結果によっては、株式等を保有する研究者に利益が生じる可能性があります。 研究を行うときにその研究を行う組織あるいは個人（以下「研究者」という。）が 特定の企業から研究費・資金などの提供を受けていると、その企業に有利となるように研究者が研究結果を改ざんあるいは解釈したり、また都合の悪い研究結果を無視するのではないかという疑いが生じます。（こうした状態を「利益相反」といいます。）

この研究における利益相反は、大阪大学大学院医学系研究科・医学部臨床研究利益相反審査委員会による審査を受け、承認を得ています。我々はその審査結果に基づき、利益相反を適正に管理して研究を行います。

研究組織： 共同研究機関及び研究責任者：

群馬大学大学院医学系研究科腎臓・リウマチ内科学分野 廣村桂樹

九州大学大学院薬学研究院創薬育薬産学官連携分野 浜瀬健司

大分大学皮膚科 藤原作平

長崎大学皮膚科 岩永聡

大阪大学産業科学研究所 民谷栄一

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科 水井 理之

大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター腎臓・高血圧内科 林 晃正
小児科・新生児科 小垣滋豊
東京大学大学院医学系研究科神経内科学 松川敬志
関西医科大学公衆衛生学講座 下埜敬基
名古屋大学 丸山彰一

お問い合わせ先： 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科 酒井晋介
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 電話 06-6879-3857

大分大学医学部皮膚科 藤原作平
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1 丁目 1
電話 097-586-5882